

令和 年 月 日

申請者 住所 奄美市〇〇町 1-1
氏名 ●● ●●

令和7年度において奄美市子ども・子育て民間サービス創出事業を実施したいので、下記のとおり関係書類を添えて応募します。

[illegible]

事 業 計 画 書
(新サービス展開事業)

1. 事業内容

事業名	笠利の親子サロン◎◎開設事業
事業の区分 あなたが取り組みたい と考えている区分を選択 し、あなたにできることを 記入してください。	【あなたの取組】 ☒ 赤ちゃん＋パパ・ママが選べるお出かけ先づくり ☐ 子ども連れて利用しやすいサービスづくり 【わたしにできること】 わたしにできることは (笠利に赤ちゃん連れで行ける親子サロンをつくること) です。
事業を考えたきっかけ あなたが本補助金への 応募を考えたきっかけや、 事業を展開するにあたっ てのあなたの強みを教え てください。	【取組みのきっかけ】 ・笠利出身で、現在も笠利で子育てをしているが、子どもが大き くなってきて、少し時間がとれるようになってきた。 ・乳幼児の子育て中に困ったこととして、笠利には赤ちゃん連れ で行ける遊び場がない。 ・笠利に赤ちゃん連れで行ける遊び場や交流の場として親子サ ロンを実施したら、パパもママも助かるのではないかと思った。 【あなたの強み】 ・笠利の地理に詳しい。 ・保育士免許を持っている。
事業への課題意識 事業を展開するにあた って、あなたが抱えてい る課題や、解決したいこ とを記入して下さい。	【あなたの抱える・考える課題】 ・親子サロンをやるにあたって、場所の確保が必要。 ・スタッフの確保。 ・料金設定に悩んでいる。 【考えられる原因】 ・名瀬の親子サロンに参加したことはあるが、実際に運営に携 わったことがない。親子サロンの運営について学ぶ必要がある 。 【対策・解決したいこと】

	・奄美で親子サロンを実施している方からノウハウを教えてもらい、笠利でも親子サロンを運営していけるようになりたい。
事業の内容 あなたの抱える課題を解決するために実施することを詳しく書いてください。 なお、父親の育児参画を促す取組みや、夫婦やパートナーとともに育児をする機運づくりとなる取組みを計画している場合は、取組内容を記載してください。	【内容】 ①親子サロンを実施している方や団体を笠利に誘致して開催。私はスタッフ側について、勉強させてもらう。 ②親子サロンのあとに、笠利でも親子サロンを開設したいという旨を参加者に伝えて、スタッフ募集を呼び掛ける。 ③年明け～年度末ごろに1.2回ほど自分で計画して親子サロンを実施する。 ◎誘致する親子サロンの内容 ・工作づくり ・遊び場 ・ベビーマッサージ教室 ・産後ヨガ教室 ◎スタッフ募集について 子育て中の方でなくても良いので、子育てが終わった地域のおじ・おばたちに伝わるようにチラシを作成・配布する。 【目標数値】 親子サロンの開催数：4回 内訳：名瀬の親子サロン誘致2回 自分で開催2回 スタッフ確保数：2名 参加親子数：1回につき5組 【事業の対象者】 笠利の子育て中の親子

	【想定している対象者数】 親子サロンに来るのは、主に保育所にお子さんを預けていない方になるので、30組程度だと想定しています。 【周知の取組】 ・SNSの開設 ・名瀬の親子サロンの方に協力依頼 ・チラシ作成と配布
事業のスケジュール できるだけ月ごとの進捗状況が分かるように箇条書きで記入してください。	【スケジュール】 11月 親子サロンに誘致の依頼 12月 1回目の開催（親子サロンを誘致） スタッフ募集 1月 2回目の開催（親子サロンを誘致） スタッフ募集 2月 3回目の開催（自分で計画・実施） 3月 4回目の開催（自分で計画・実施）
事業実施により期待できる効果 事業を実施した結果、どのような成果・効果が挙げられると考えられるかを記入してください。	【成果・効果】 ・笠利に唯一の親子サロンができる。 ・笠利でも親子サロンを運営するノウハウが生まれる。 【親子連れにとってのメリット】 ・笠利に親子で行ける場所が増える。 ・住まいの近くのパパ・ママと交流できる。
今後の展望 事業終了後の展開や継続性について、どのようなになっていたら継続できるか、お考えを記入してください。	【今後の展開】 笠利での親子サロンを継続していきたい。 【事業終了後も継続できると判断するポイント】 ・スタッフが確保できること。

2. 事業実施体制

事業の実施体制	団体名又は氏名	事業を実施するうえでの役割
	● ● ● ●	事業実施： ● ● ● ●

(別紙3)

収 支 予 算 書

1 収入の部

区分	予算額	内訳	備考
市補助金	・・・	←この上限額は 200,000 円です。	
受益者負担	◇◇◇	親子サロン参加料金 1回◇円×5組×4回分	
自己負担	***		
計	@@@	←「収入の部」と「支出の部」の計が同額となるように確認ください。	

※受益者負担とは、イベント等への参加者から徴収する料金のことです。

2 支出の部

区分	予算額	内訳	備考
会場使用料	○○	～～公民館 使用料 ○円×4回分	
消耗品費	××	工作キット代 文房具代など	
保険代	▲▲	イベント保険代	
報償費	◎◎	親子サロン誘致にかかる謝金 ◎円×2回分	
計	@@@	←「収入の部」と「支出の部」の計が同額となるように確認ください。	

(別紙 4)

申 請 者 の 概 要

1. 申請者

住 所 (法人は本社所在地)	〒894-〇〇〇〇 鹿児島県奄美市〇〇町 1-1	
法 人 名 称		
代 表 者 氏 名	●● ●●	
法人設立年月日	年 月 日	
代表者生年月日	1990 年 1 月 1 日	
連 絡 先	T E L	080-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	E - m a i l	〇〇〇〇@〇〇.com
	SNS ア カ ウ ン ト	この事業期間内に開設予定
法人・個人情報への 同意	申請審査のため、市長が住民基本台帳及び市税等に係る法人・個人情報を取得することについて ☒ 同意する ☐ 同意しない	

個人の場合は記入の必要なし